■三輪田真佐子 教育家。{三輪田女学校}創立した。

みわだまさこ 順天堂始・・1843= 京都で、_岩倉具視腹心の部下宇田淵の娘に生まれる。

阿部正弘首座1845= 2歳:

万次郎帰国·1852= 9歳: ペリー来航・1853=10歳:

_梁川星巌・梁川紅蘭に就いて漢学詩文を、高橋武之に和歌を学いいで、梅野女史と称し、

_少女時代から京都馬路の典学舎で漢学を講じ、

桜田門外変・1860=17歳: 遣欧使節・・1861=18歳:

薩長同盟・・1866=23歳: **_岩倉具視の内殿侍講となり**,

明治維新・・1868=25歳: 戊辰戦争終・1869=26歳: _この年までつとめた。松山藩士三輪田元綱と結婚したが、

初の日刊新聞1870=27歳:

明治6年政変 1873=30歳:

沖縄県編入・1879=36歳:_夫と死別。

・・・・・1880=37歳:*松山に私塾明倫学舎を開設。

明治14年政変1881=38歳:

秩父事件・・1884=41歳:師範学校でも教鞭をとり始める。

国民之友始・1887=44歳:*上京し、神田に私塾翠松学舎を開設。

初の対等条約1888=45歳: **帝国憲法発布**1889=46歳:

帝国議会始・1890=47歳:東京音楽学校講師となり,

のち,東京府立高等女学校に10余年教鞭をとる。

日**清戦争始・**1894=51歳:

一男元孝が死没したため明倫学舎の山下富五郎を養子とする。

八幡製鉄始·1897=54歳:

田中正造直訴1901=58歳: **_日本女子大学校設立に尽力し,漢学教授となる。鉱毒地救済婦人会の発起人の一人となる。** 教科書疑獄・1902=59歳:「女子の本分」。***東京麹町に三輪田高等女学校を創立,校長となる。**

また愛国婦人会・日本弘道会・大日本婦人教育会などでも活躍した。

日露戦争終・1905=62歳: 満鉄発足・・1906=**63歳**:

韓国反日暴動1907=64歳:「新家庭訓」,

明治天皇没・1912=69歳: 勲六等宝冠章をうけ,

21ヶ条要求・1915=72歳:

原敬首相暗殺1921=78歳:

護憲三派圧勝1924=81歳:

金融恐慌・・1927=84歳: 勲五等に叙され, **_没した。** 著書はほかに「女子教育論」「女子修身書」などがある。

平凡社百科事典,「目でみる日本人物百科」,「日本の女性」,